

ふれあいかわら版

2025.2
No198

暮らしの環境向上アドバイザー

ガスのミナモト シンライのミナモト スマイルのミナモト

株式会社 源商店 熊本市東区東野1丁目3-67 TEL369-2617

ホームページ <http://maruigas.biz/minamoto/>

今年も冬をぽっかぽかに…

この冬は…例年になく
寒さが厳しくなっています。

そんな冬でも
浴室はポッカポカ！

浴室乾燥暖房機

高齢者のヒートショックに要注意！

浴室には温度のバリアフリーを！！

お客様により良いプランを提案致します

詳しいことはお気軽にお尋ね下さい



ヒートショックの死者数交通事故の4倍
激しい温度差に体がさらされることによって引き起こされるヒートショック。入浴中に亡くなる方は年間17000人と推計されていますがその多くがヒートショックによるものとみられます。冷え込みの厳しい1月～2月にかけてヒートショックから身を守る工夫を行いましょう。ポイントとして部屋間の温度差をなくすことが重要で、場所ごとに適した暖房器具を設置しましょう。特に起こりやすい場所①脱衣所・浴室②トイレに注意しましょう！！ニュースでご存知のように脱衣所をストーブで暖めるのは火事の原因にもなりますのでやめましょう！！

事務の石川美智子です



いのち
輝く
未来を
“書”
で描く



大阪・関西万博のEXPOメッセ
「WASSE」において5/7～5/11

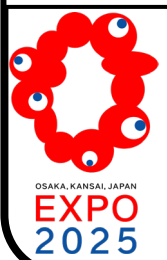
【未来へつなぐ日本の書～空・海・時を超えて】と銘打ったイベントが開催されます。日本を代表する作家の作品が一堂に展示されるのをはじめ、席上揮毫・

日本の書を 世界のSHODOへ

篆刻会、最新の技術を駆使した体験・体感コーナー、ワークショップ、筆墨硯紙の実演コーナーなどが設けられ書道の魅力が国内外に発信される。オールジャパンの活動は、来たる2026年の書道のユネスコ無形文化遺産登録に向けた機運醸成に寄与するであろうといわれます。私たち書の勉強をするものも登録に向けてこれからも活動をしていきたいと思っています。

今年2025年はどんな年かな？

2025年に予定されている事柄をピックアップしてみました。



くるぞ、万博。



今年是大阪夢洲において4月13日～10月13日に大阪・関西万博が開催されます。日本そしてアジアで最初に開催された大阪万博から55年…万博には人・モノを呼び寄せる求心力と発信力がありますので大阪・関西そして日本の成長を持続させる起爆剤にしたいと考えられています。開催のテーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」となっています。また、2020年7月の熊本豪雨で被災したくま川鉄道が全線再開予定です。最大の課題の球磨川第4橋梁の復旧が進み、赤いトラス橋が新名物になりそうです。



球磨川第4橋梁の完成予想図

大河ドラマ「べらぼう 蔦重栄華乃夢噺」

昨年大河ドラマ光る君へは書をやっています私には平安かなの美しさを新たに感じた作品でした。今までなじみ



の少ない平安時代でした…登場人物の名前が三蹟の1人の藤原行成しかわからずあれ？これ誰だったげと言いながら見ていました。源氏物語の中の和歌を作品に書いたり私には楽しい作品でした。今年大河ドラマも今までに描いたことのない18世紀のこと、蔦屋重三郎については名前は聞いたことはありましたが…くらいしかわからないので楽しみにしています。蔦屋重三郎は江戸郊外の吉原で生まれ、幼くして両親と生き別れました。やがて、吉原大門の前に書店を開きその後書店の編集・出版業を始めました。江戸文化が花開いた時代。蔦屋は多彩な文化人々と交流を重ね33歳で江戸のメディア王として時代の寵児となり東洲斎写楽・喜多川歌麿・葛飾北斎など世界に誇るアーティストの才能を見出していきます。その後…時世の移り変わりに翻弄されながらも戦い続けていきます。

蔦屋重三郎役の
横浜流星さん



東洲斎写楽筆

喜多川歌麿筆